

小児がんなど病気と向き合う子どもたちの“新たな居場所”づくり ～メタバースでライブビューイング！？～

毎年 2 月 15 日は、世界中で小児がんへの理解と支援を呼びかける日です。

小児がんとは、小児期（一般的に 15 歳未満）にかかるさまざまな「がん」の総称で、年間で小児がんと診断される人数は、全国で約 2,000 人、市内では約 50 人です。

横浜市では、小児がんなどの病気と向き合う子どもたちが、安心して過ごせる“新たな居場所”づくりとして、メタバース空間を活用した交流事業を展開しています。

このたび、地方独立行政法人神奈川県立病院機構 神奈川県立こども医療センターと公益社団法人かながわ健康財団が主催する「小児がん啓発イベント」に合わせ、イベント会場での参加が難しい方でも、メタバース空間上で会場の雰囲気を体感できるような交流会を開催します。

1 交流会第 4 弾 ～メタバースでライブビューイング！？～

(1) 開催日時

令和 8 年 2 月 14 日（土）12：00～13：30

(2) 対象者

小児がん等の病気と向き合う子どもたち

(3) 参加方法

自宅や病院・施設からのオンライン参加

※事前申込不要、メタバース空間へは本市ホームページよりアクセス

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kenko-iryo-fukushi/kenko-iryo/iryo/gan/metaverse/0822.html>



【参加はこちらから】

(4) プログラム

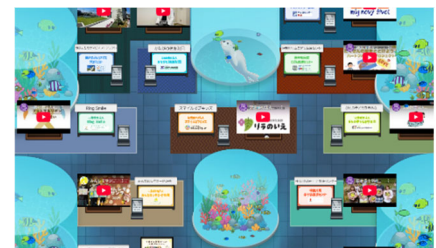
・「小児がん啓発イベント」ライブ配信

（こども医療センター職員などによるブラスバンドの演奏、小児がん患者等の支援団体紹介など）

・みんなで楽しめるクイズ大会

(5) 当日の取材

メタバース空間内での取材が可能です。取材をご希望の報道機関の方は 2 月 13 日（金）17 時までに、**別紙 1** 取材申込書にてお申込みいただくか、同項目をメール本文に記入のうえお申込みください。



【支援団体紹介を行う展示エリア】

2 （参考）こども医療センター、かながわ健康財団主催「小児がん啓発イベント」

(1) 開催日時

令和 8 年 2 月 14 日（土）12：00～15：00

(2) 場所

横浜新都市プラザ（そごう横浜店 地下 2 階 正面入口前）

(3) 対象者

どなたでも参加可 ※事前申込不要



【詳細はこちらから】

裏面あり



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



3 (参考) これまでの取組状況

令和6年度からメタバース空間を活用した交流支援を展開し、延べ67名のお子さんや保護者の方が参加しています。令和7年度は何度でも参加できる居場所づくりを目指して、定期的な交流機会を設けています。

〈交流企画〉

異次元体験やお仕事体験などテーマを設け、グループごとに分かれ共同作業やアイデアを出し合いながら、参加者同士のコミュニケーションを深める内容となっています。

7月29日	①「ルナクラフトワークショップ」 ※JAXA 宇宙教育センター 共催
10月4日	②「メタバースでお菓子づくり!？」※横浜スイーツ&カフェ専門学校 協力

※3月下旬に交流企画第3弾を開催予定。

〈交流会〉

クイズやゲームなどを中心に、より気軽に参加できるようプログラムを工夫し、交流を深める内容となっています。

8月22日	①「メタバースでおしゃべり会～夏の思い出～」
11月28日	②「メタバース脱出ゲーム～デジタル世界を知って、謎解きにチャレンジ～」
1月6日	③「メタバースで新年スタート～デジタル世界で謎解きにチャレンジ～」

【交流会第3弾の様子】



(集合写真)



(脱出ゲーム)

〈運用支援〉

市内の医療機関、小児がんなど病気と向き合う子ども・家族の支援に関わる団体等へのメタバース空間の運用支援を行い、多様な担い手による交流の場を広げています。

8月2日	①神奈川県立こども医療センター「夏休み公開講座」
9月23日	②横浜市南部病院「済生会フェア」
1月10日	③認定NPO法人横浜こどもホスピスプロジェクト「メタバース体験会」

お問合せ先

医療局がん・疾病対策課長 三室 直樹 Tel 045-671-2957



GREEN x EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

